

脳神経外科

《概要》

脳神経外科は、脳血管外科、神経内科とともに3科にて脳神経センターを構成しております。脳神経センターでは、脳神経疾患全体に専門的治療を提供し、泉州地域における中核病院として、脳神経外科専門診療、救急対応まで幅広く機能しています。脳神経センターの医局スタッフは平成23年4月現在、種子田護理事長のもとで、森内秀祐脳神経センター長兼脳神経外科部長兼救急診療部部長、寺本佳史脳血管外科部長、小林啓作医長、出原誠医長、山田公人副医長、福屋章悟医員、宗田高穂神経内科医長の8名からなり、診療にあたっています。

①急性期脳卒中に対していつでも緊急開頭手術、脳血管内治療が行える体制をとっており、急性脳梗塞に対する経静脈的tPA治療も積極的に行っております。SCUから急性期リハビリテーションも充実しており、全人的加療を行っております。②脳腫瘍に対する手術治療数も多く、最新のニューロナビゲーターを用いた安全で確実な外科的治療を提供しております。放射線治療(エックスナイフを含む)、化学療法などを併せた集学的治療も提供しており、熊取町の京大原子炉でのホウ素中性子捕捉療法の厚生労働省科学研究に参加しており、さらに同治療の自由診療が可能となっております。③機能的手術では、治る痴呆とされる正常圧水頭症に対するシャント手術を積極的に導入しております。またパーキンソン病に対する深部電極留置による刺激療法、拘縮に対する末梢神経手術、顔面・眼瞼痙攣に対するボトックス治療などを行っています。

地域連携ネットワークの中で、脳卒中の手術、tPA治療のできる急性期病院として位置づけられ、さらに専門診療の向上に努めています。新臨床研修医の必修研修課目の中、「脳血管障害」を担当しており、教育にも力を入れています。また、日本リハビリテーション医学会認定研修施設でもあります。

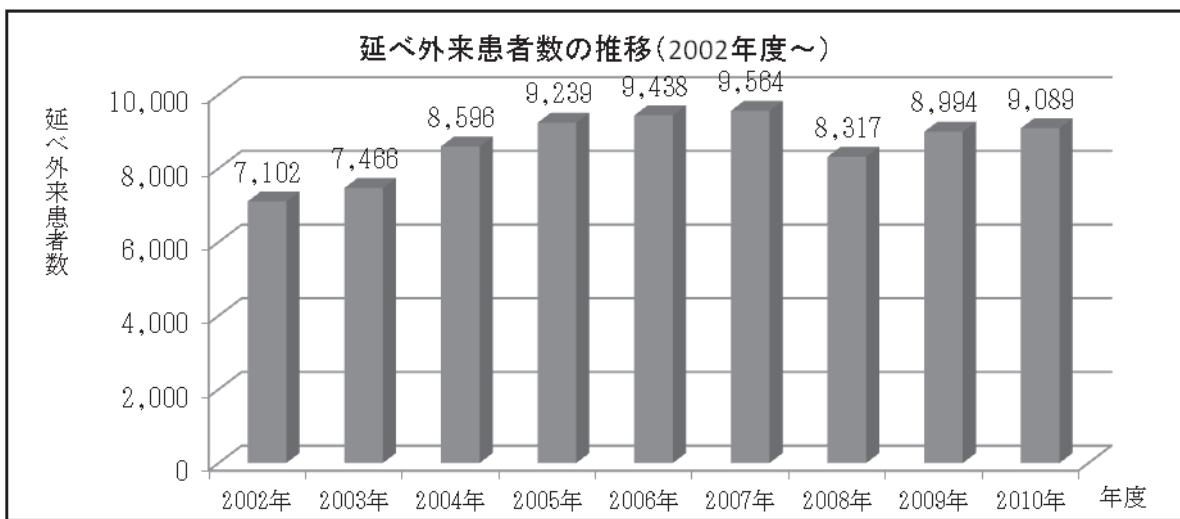
《実績》

(1) 患者内訳

2002年からの延べ外来患者数と実入院患者数は、下記の通りです。外来患者数は、同水準を保っているが紹介率は、48.62%で前年度より上昇しています。2010年度の実入院患者の居住地内訳をみると、泉佐野市 32.81%、南大阪泉州地域(和泉市、泉大津市、貝塚市、岸和田市、堺市、泉南市、高石市、阪南市、泉南郡、泉北郡、河内長野市)57.72%、その他の大阪府下 6.67%、近畿圏 1.75%、その他 1.05%です。泉佐野市をはじめ泉州地域からの実入院患者数は増加しています。南大阪を中心とした広域高度先進医療施設の位置を継続しつつも、地域の病診連携、病々連携関係は充実し、地域医療にさらに貢献の度を高めています。

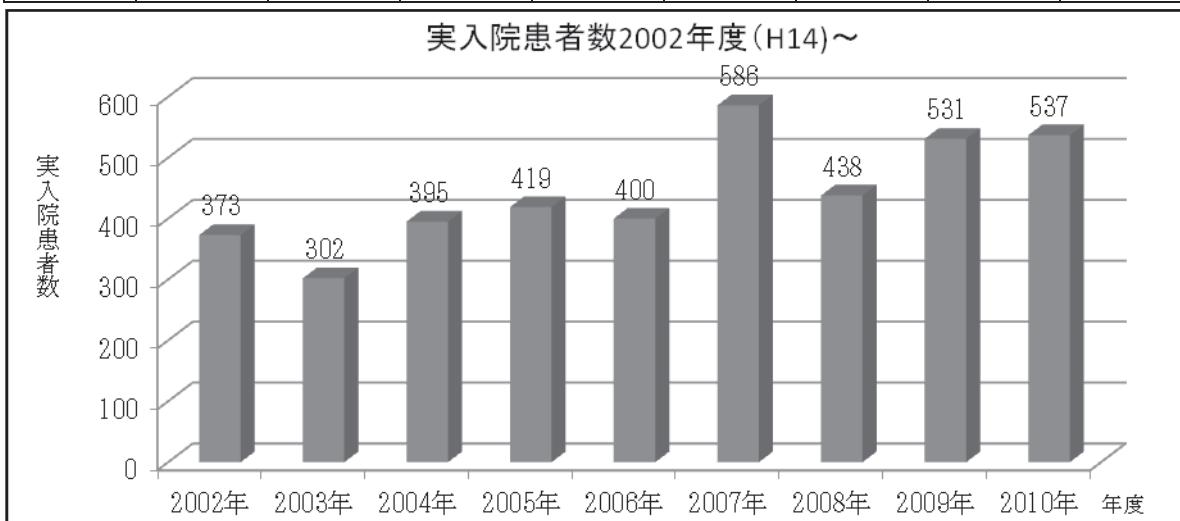
延べ外来患者数の推移

2002年	2003年	2004年	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年
7,102	7,466	8,596	9,239	9,438	9,564	8,317	8,994	9,089



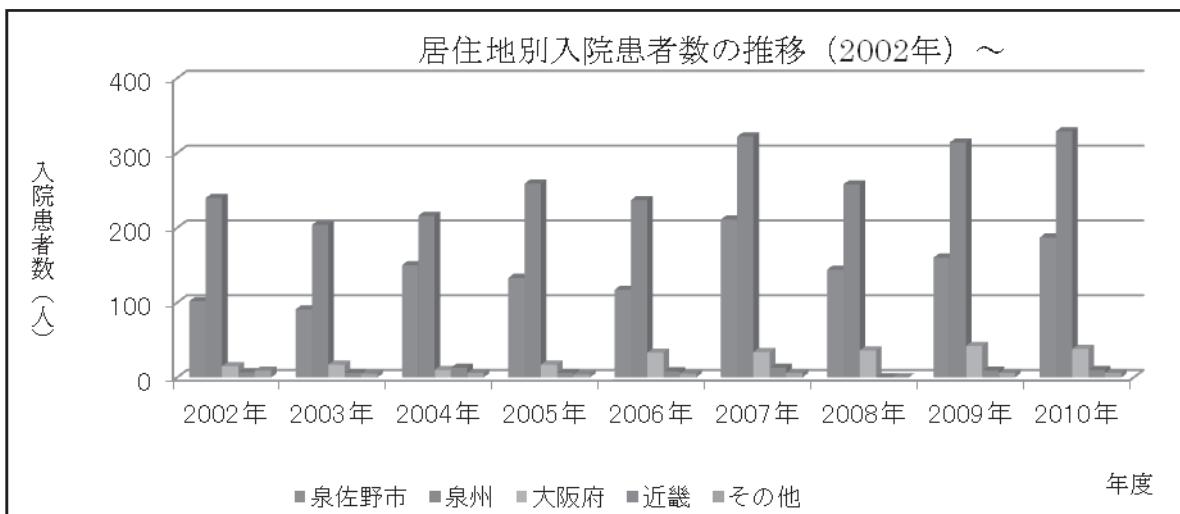
実入院患者数

2002年	2003年	2004年	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年
373	302	395	419	400	586	438	531	537



居住地別入院患者数の推移

	泉佐野市	泉州	大阪府	近畿	その他
2002年	102	240	15	7	9
2003年	91	204	17	6	5
2004年	150	216	10	13	6
2005年	133	259	17	6	4
2006年	117	237	33	8	5
2007年	211	322	34	13	6
2008年	144	258	36	0	0
2009年	160	314	42	9	6
2010年	187	329	38	10	6

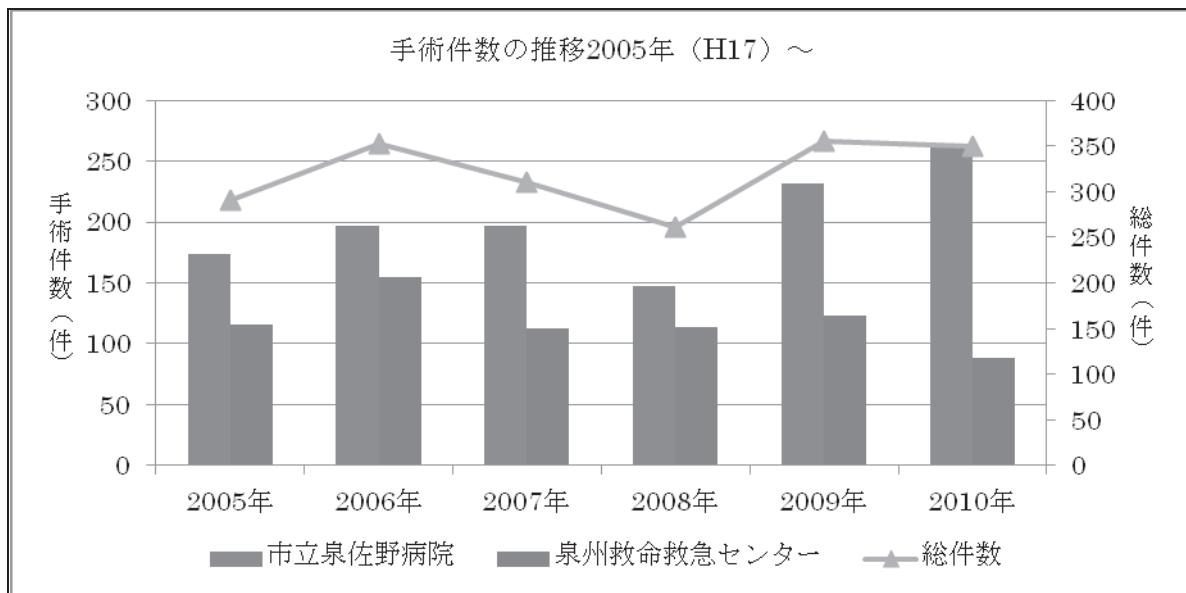


(2) 手術実績 2010.1.1～2010.12.31

市立泉佐野病院と泉州救命救急センターを併せた総手術件数は、350 件であり、泉州地域の中核病院にふさわしいものである。

手術件数の推移

	2005 年	2006 年	2007 年	2008 年	2009 年	2010 年
市立泉佐野病院	174	197	197	147	232	262
泉州救命救急センター	116	155	113	114	123	88
総件数	290	352	310	261	355	350



(3) その他

- ①日本脳神経外科学会専門医訓練施設（A 項指定）
- ②日本脳卒中学会研修教育病院
- ③臓器提供施設認定
- ④パーキンソン病治療認定施設
- ⑤ボツリヌス治療許可施設
- ⑥日本リハビリテーション学会認定研修施設
- ⑦大阪府がん診療拠点病院

《業績》

(1) 原著、総説、著書 (2010.4~2011.3)

番号整理	題名	著者	著書・誌名	巻(号)	ページ	年
1	頭部の壊死性筋膜炎からてんかん発作を発症した1例	宗田高穂 出原 誠 森内秀祐 伊藤 守	神経内科	72(6)	632-635	2010
2	知つておきたい病気のあれこれ放つておけない頭痛	森内秀祐	ニュースせんなん	850		2010
3	自己腫瘍ライセートをエレクトロボレーション法で取り込ませた樹状細胞はIFN-γ産生細胞の誘導を高める	高原将司 金村米博 贊田美江 前川隆司 森内秀祐	Biotherapy	24(1)	21-26	2010
4	座談会:脳腫瘍に対する治療の現状-免疫療法の役割と今後の展望	若林俊彦 岩立康男 森内秀祐 戸田正博	Fourth (免疫細胞療法学術雑誌)	September, No.12	p.3-7	2010
5	Inamedullary spinal cord metastasis following spontaneous malignant transformation from giant cell tumor of bone 16 years after pulmonary metastasis	Ozaki T Ueda T Wakabayashi T Kakunaga S Iwasa Y Konishi E Mano M Moriuchi S	J Orthop Sci	16	119-124	2011
6	Use of 5-aminolevulinic acid for confirmation of deep-seated brain tumors during stereotactic biopsy (Case reports).	Moriuchi S Yamada K Debara M Teramoto Y Soda T Imakita M Taneda M	J Neurosurg. 2011 May 6. [Epub ahead of print]			
7	シロスタゾール(プレタール)の投与にて症候性中大脳動脈狭窄が著明改善し、4年間経過良好であった1例	森内秀祐	Progress in Medicine 第1号	vol.31 No.1		2011
8	レジデント教育への手術計画ソフトウェア iPlan cranial の活用	馬場庸平 整中正博 永野大輔 尾崎友彦 押田奈都 角野喜則 山際啓典 金村米博 山中一功 森内秀祐 中島 伸 山崎麻美	脳神経外科速報	21	310-314	2011

(2) 学会研究会報告 (2010.4~2011.3)

番号整理	演題	発表者	学会・研究会名	年月日
1	脳卒中様症状で発症し、脳動脈瘤、脳卒中との鑑別に苦慮した著名な頭蓋内動脈壁肥厚を伴う後腹膜線維症例	森内秀祐 西本哲郎 今北正美 寺本佳史 出原 誠 山田公人 高垣匡寿 宗田高穂 伊藤 守 種子田 譲	第35回日本脳卒中学会	2010.4.15-17
2	脳梗塞で発症した巨大血栓化中大脳動脈瘤手術に術中 Indocyanine Green(ICG)蛍光血管撮影が有用であった一例	寺本佳史 高垣匡寿 山田公人 出原 誠 森内秀祐 伊藤 守 種子田 譲 加藤天美	第39回日本脳卒中の外科学会	2010.4.15-17
3	右椎骨動脈閉塞により同側の傍正中網様体の障害の後、核間性眼筋麻痺が出現した一例	宗田高穂 高垣匡寿 山田公人 出原 誠 寺本佳史 森内秀祐 伊藤 守	第35回日本脳卒中学会	2010.4.15-17
4	Angioguard XP/Precise 承認後の頸動脈ステント留置術の治療成績	寺本佳史 出原 誠 高垣匡寿 山田公人 伊藤 守 森内秀祐 種子田 譲	第9回日本頸部脳血管治療学会	2010.4.23
5	クモ膜下出血で発症した右内頸動脈紡錘状動脈瘤の治療経験	寺本佳史	第1回沖縄脳神経外科手術研究会美ら島セミナー	2010.9.10
6	産褥期に線溶系亢進を伴って脊髄梗塞を発症したと考えられる1例	清水勇雄 宗田高穂 高垣匡寿 山田公人 出原 誠 小林啓作 寺本佳史 森内秀祐	第192回日本内科学会近畿地方会	2010.9.11

番号	演題	発表者	学会・研究会名	年月日
7	シンポジウム「神経内視鏡手術の現状と展望」コメントーター	種子田 譲	第 69 回日本脳神経外科学会総会	2010.10.27-29
8	悪性グリオーマに対する樹状細胞療法と活性化自己リンパ球療法併用による集学的治療法	森内秀祐 高垣匡寿 出原 誠 寺本佳史 山田公人 小林啓作 宗田高穂 金村米博 神垣 隆 種子田 譲 吉峰俊樹	第 69 回日本脳神経外科学会総会	2010.10.27-29
9	当院での椎骨脳低動脈解離に対する検討	寺本佳史 出原 誠 山田公人 高垣匡寿 小林啓作 森内秀祐 種子田 譲 宗田高穂 加藤天美 吉峰俊樹	第 69 回日本脳神経外科学会総会	2010.10.27-29
10	髄腔内バクロフェン療法において、様々な合併症をきたした 1 症例	出原 誠 高垣匡寿 森内秀祐 伊藤 守 小林啓作 寺本佳史 山田公人 宗田高穂 種子田 譲	第 69 回日本脳神経外科学会総会	2010.10.27-29
11	虚血発症の頭蓋内椎骨動脈解離に対してステント留置術を施行した 1 例	山田公人 寺本佳史 高垣匡寿 出原 誠 小林啓作 森内秀祐 種子田 譲 加藤天美 吉峰俊樹	第 69 回日本脳神経外科学会総会	2010.10.27-29
12	泉州地区における脳梗塞の急性期治療の現状	寺本佳史	脳梗塞地域連携会	2010.11.4
13	虚血発症した頭蓋内椎骨動脈解離に対するステント留置の問題点	寺本佳史 山田公人 出原 誠 小林啓作 森内秀祐 宗田高穂 種子田 譲 加藤天美	第 26 回日本脳神経血管内治療学会	2010.11.19
14	もやもや病に対する脳血管造影で空気塞栓による脳梗塞を起こした 1 症例	出原 誠 森内秀祐 寺本佳史 小林啓作 山田公人 宗田高穂 種子田 譲	第 26 回日本脳神経血管内治療学会	2010.11.19
15	治療に抵抗し著明な拡大を続けた血栓化巨大脳底動脈瘤	出原 誠 小林啓作 森内秀祐 寺本佳史 山田公人	第 10 回和歌山・泉州脳神経血管内治療研究会	2010.12.10
16	MERCL Retrieval system の使用経験 (First case から学んだこと)	寺本佳史 山田公人 出原 誠 小林啓作 森内秀祐	第 10 回和歌山・泉州脳神経血管内治療研究会	2010.12.10
17	MRI-SPGR 法による脳深部刺激術時の髓質静脈の回避	出原 誠 森内秀祐 宗田高穂 小林啓作 寺本佳史 山田公人 合田晴一 常玄大輔 伊藤 守 種子田 譲	第 50 回日本定位・機能神経外科学会	2011.1.21
18	当院における脳卒中治療の現状及び展望について	寺本佳史	第 6 回南泉州脳卒中診療研究会	2011.2.19

(3) 学術講演 (2010.4~2011.3)

番号	演題	発表者	発表場所及び対象	年月日
1	プロバイダーとしての立場から	伊藤 守	第 4 回りんくう国際フォーラム	2010.4.3
2	脳神経外科領域の最新治療	森内秀祐	平成 22 年 5 月泉佐野泉南医師会学術講演会	2010.5.8
3	ステント内血栓で苦慮した両側椎骨動脈解離の 1 治験例	寺本佳史	第 40 回近畿脳神経血管内手術法ワーキングショップ	2010.7.17
4	脳神経外科の最近の話題	森内秀祐	第 127 回臨床集談会	2010.7.22
5	脳卒中に対する最新の治療	寺本佳史	市民健康講座	2010.10.16